

【只見町】

2020年度 ユネスコエコパーク関連事業

2020年度 「只見子ども藝術計画」の活動報告

朝日振興センターで「ブナの森の道具屋さん（2019）」を展示しました

2019（令和元）年度は、朝日地区放課後子ども教室の子どもたちが「ブナの森の道具屋さん」の展示を作成してくれました。この展示は、3月の明和振興センターのお祭り「朝日いいものあつめちゃった市」で展示する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントが中止となりました。

作品をつくった子どもたちがくらす地域の方々にぜひ作品を見てもらいたい！その目的で新型コロナウイルス感染拡大が一旦落ち着いた6月～8月にかけて、朝日振興センターのロビーをお借りして「ブナの森の道具屋さん（2019）」の展示を行いました。

また、展示期間中の6月15日（月）には、朝日地区放課後子ども教室の子どもたちと展示の鑑賞会を行いました。そして、これに合わせて講師をしていただいたアーティストの岩田とも子さんから子どもたちにお手紙をもらいました！




< 「ブナの森の道具屋さん」を鑑賞し >
< 自分の作品を紹介しました >

< 岩田さんからのお手紙を読みました >

ブナの森の道具屋さん
朝日地区のみんな、元気かな。
アーティストのいわとです。今日は放課後
にみんながあつちときて、お手紙を
いただきました。

私は4月に山やりの近くにひこし
をしました。東京だけどしぜんが
たくさんあって楽しいです。
よくいく山で、ふしぎなおじさん
さんを見つけました。

クミがおじさんのお話
についてあって、只見の
みんなのことをおせいでし
ました。みんななら何をか
かな...



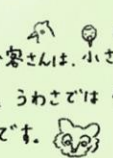
くま

きねん、みんなといっしょにつくた
ブナの森の道具屋さんの作品が
朝日地区でもてんじとせると
きいて、きねんのことを思いたし
ました。

ここのお客さんは、小さな鳥が
おおく、うさぎではタヌキが
いるようです。


夏が近づいてきて、虫も
おおいです。

森のチツクキもまたた
けも。



只見も、季節がかわって
お客さんも道具の材料も
もかわたんじやないかな。

たとえば、秋や冬にみえる
お花が春にみえる...
お客さんもきくと
いるよ...



なかなか只見まであそびに
いけないと、と、と、と、でも
しりたいです。
どうしてもしりたい！

はなれていても知ろ方法
何かないかな。
お手紙のお返事で
おして！！

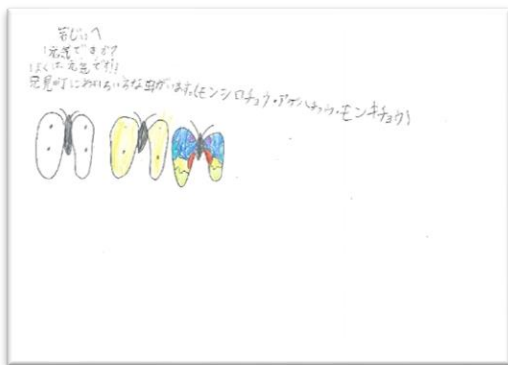
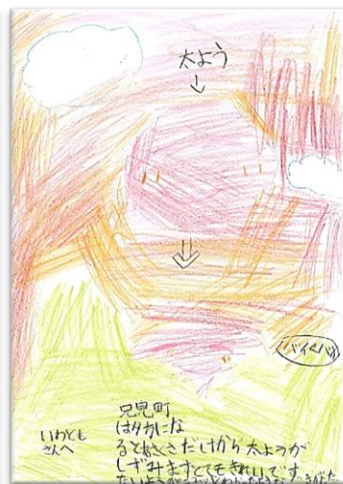
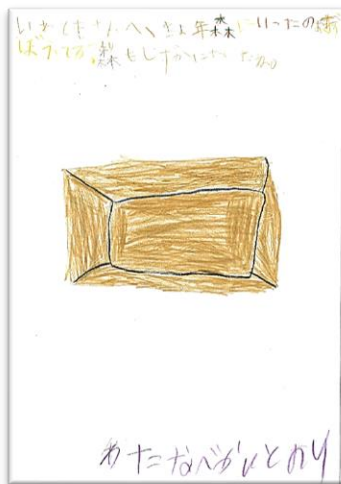
いわとも子

< 岩田さんから届いたお手紙 >

岩田とも子さんからのお手紙には「只見の今(初夏)の自然が知りたい!」というリクエストがありました。これを受けて、最近見かけた生きもの、自然の風景などなど、自然の様子を思い出しながら、岩田さんへ只見の自然を届けるお手紙を描いてもらいました。



< お手紙を描く子どもたち >



< 子どもたちが描いたお手紙の一部 >

描いたお手紙は岩田とも子さんにとどき、よろこんでいただきました。子どもたちにとっては只見の自然を再認識する良い機会になったことと思います。参加してくれた子どもたち、サポートして下さった放課後子ども教室のスタッフの方々、朝日振興センターの職員方、そして岩田とも子さんありがとうございました!

【担当】 只見町役場地域創生課ユネスコエコパーク推進係

TEL 0241-82-5220